

さくらがわ

市議会
だより

Sakuragawa City Council
No. **31**
3月定例会号

平成25年5月1日



しゃくなげの花

撮影：市村 香

平成25年度予算可決
一般会計
161億8000万円

- 平成25年度予算可決……②
- 予算に関する大綱質疑……④
- 審議された議案と結果……⑦
- 一般質問……⑧
- 委員会報告……⑫
- 私のメッセージ……⑭
- 議会日誌……⑭



さくらがわ市議会だより 31号

2013年(平成25年)5月1日発行

発行：桜川市議会 編集：桜川市議会広報特別委員会
〒309-1292 茨城県桜川市岩瀬64番地2
http://www.city.sakuragawa.jp E-mail gikai_s@city.sakuragawa.jp
TEL 0296-75-3111 FAX 0296-75-6633



春の風が運んだ暖かい空気のせいで、一気に春が深まり、桜の開花は記録的に早まった。桜といえば希望に満ちた4月。我が家の3歳の孫も、今年保育所に入所した。皆と仲よくやってくれることを願って、私は交通安全協会の立哨活動を行った。児童が通学途中に交通事故に遭わないことは保護者や学校の願い。1年生ばかりでなく、全児童の交通安全防止を図るため、学校では児童に集団登下校をさせたり、保護者が通学路で立哨活動を行ったりしている。ところが立哨活動は、その方法次第で逆効果となる場合があるようだ。ある警察官は「大人がかまひ過ぎると子どもたちの依拠心が増大し、正しい交通安全意識が育たなくなる恐れがある」と心配する。時々信号機のある交差点や横断歩道上で、旗を振って立哨する保護者の姿を見る。「信号があるところでは、余計な手出しは無用。子どもたちの判断に任せるべき。横断歩道上で旗を振るのは、かえって危険。歩道に立って、ドライバーに協力を求めるのが正しいやり方」と説明する。この警察官は、他にもさまざまな誤りを指摘している。「安全協会会員や保護者も、正しい立哨方法を身につけてほしい。年1回くらいは、立哨方法を勉強する機会があるといい」という。特に1年生の場合、幼稚園や保育園時代の通園バスや保護者の送り迎えに慣らされ、正しい交通ルールを身につけていない。これから友達と遊び歩く機会が増え、交通安全意識を早く育てることが大切だ。そのためにも立哨活動は正しく「子どもが主体、親は補助」という原点に立ち返って行うべきだろう。

『私のメッセージ』への投稿をお待ちしています

応募方法：封書・FAXまたはメールで
600字以内（氏名・住所・電話番号を記入）
応募のあて先・お問い合わせは市議会事務局まで
TEL 0296-75-3111 FAX 0296-75-6633
〒309-1292 桜川市岩瀬64番地2
E-mail gikai_s@city.sakuragawa.jp

編集後記

4月は入学式。初々しい小学1年生、中学1年生、希望に満ちた季節です。桜川市議会も、これからを担っていく子どもたちが住みたいと思えるような地域づくりに取り組まなければなりません。中核病院のこと、学校給食センターのこと、少子化による学校統廃合のこと、道路のこと等々。市側と車の両輪となって建設的に取り組むことが大切です。政局にからんだり、一部の利益にとらわれることがあってはなりません。安心して暮らせる地域になることを願ってやみません。



岩見正純

議会広報特別委員会

委員長 市村 香 副委員長 萩原 剛志
委員 増田 俊夫 委員 岩見 正純
委員 仁平 実 委員 鈴木 裕一
発行責任者 議長 林 悦子

次の定例会は

6月11日(火)

開会予定です。
みなさまの傍聴をお待ちしています

私のメッセージ



小嶋正明さん
桜川市松田

子どもたちの安全のために

春の風が運んだ暖かい空気のせいで、一気に春が深まり、桜の開花は記録的に早まった。桜といえば希望に満ちた4月。我が家の3歳の孫も、今年保育所に入所した。皆と仲よくやってくれることを願って、私は交通安全協会の立哨活動を行った。児童が通学途中に交通事故に遭わないことは保護者や学校の願い。1年生ばかりでなく、全児童の交通安全防止を図るため、学校では児童に集団登下校をさせたり、保護者が通学路で立哨活動を行ったりしている。ところが立哨活動は、その方法次第で逆効果となる場合があるようだ。ある警察官は「大人がかまひ過ぎると子どもたちの依拠心が増大し、正しい交通安全意識が育たなくなる恐れがある」と心配する。時々信号機のある交差点や横断歩道上で、旗を振って立哨する保護者の姿を見る。「信号があるところでは、余計な手出しは無用。子どもたちの判断に任せるべき。横断歩道上で旗を振るのは、かえって危険。歩道に立って、ドライバーに協力を求めるのが正しいやり方」と説明する。この警察官は、他にもさまざまな誤りを指摘している。「安全協会会員や保護者も、正しい立哨方法を身につけてほしい。年1回くらいは、立哨方法を勉強する機会があるといい」という。特に1年生の場合、幼稚園や保育園時代の通園バスや保護者の送り迎えに慣らされ、正しい交通ルールを身につけていない。これから友達と遊び歩く機会が増え、交通安全意識を早く育てることが大切だ。そのためにも立哨活動は正しく「子どもが主体、親は補助」という原点に立ち返って行うべきだろう。

議会日誌

- 2月**
- 14日 議会全員協議会
- 18日 議会全員協議会
- 18日 建設経済常任委員会
- 22日 議会運営委員会
- 22日 議会全員協議会
- 22日 第1回臨時会
- 27日 議会運営委員会
- 27日 議会全員協議会
- 3月**
- 5～18日 第1回定例会
- 11日 議会広報特別委員会
- 13日 常任委員会（総務、文教厚生、建設経済）
- 14日 文教厚生常任委員会
- 18日 議会全員協議会
- 4月**
- 15日 文教厚生常任委員会
- 15日 議会全員協議会
- 18日 議会広報特別委員会
- 24日 議会広報特別委員会